

【ご報告】

日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、2026年1月8日付で立憲民主党に離党届を提出し、今後は無所属の豊島区議会議員として活動していくことを決断いたしました。

皆さまへのご報告がこのタイミングとなりましたこと、また正式なお知らせが遅くなりましたことを、心よりお詫び申し上げます。

本来であれば、速やかにお伝えすべきところではございましたが、衆議院議員選挙の期間と重なっていたことに加え、党内における正式な手続きが完了したことを受け、このたび正式にご報告申し上げる運びとなりました。

これまで立憲民主党の一員として活動する中で、多くの学びと貴重な経験をいただきました。支えてくださった皆さま、関係者の皆さまには、深く感謝申し上げます。

一方で、今後は政党の枠組みにとらわれることなく、より広く豊島区全体の声に耳を傾け、区民の皆さま一人ひとりの思いを、よりまっすぐ区政へ届けていきたいとの思いから、この決断に至りました。

なお、豊島区議会におきましては、引き続き会派「都民ファーストの会豊島区議団 国民民主党」に所属し、私を含む7名の仲間とともに、政策実現に全力で取り組んでまいります。

任期も残すところ約1年となりました。

これまで以上に地域の声に寄り添い、誠実に、そして着実に仕事を積み重ねてまいります。

また、本件についてまとめた広報紙を、現在、東長崎・椎名町エリアを中心に配布しております。お手に取ってご覧いただけましたら幸いです。

今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくご願い申し上げます。

豊島区議会議員

宮崎けい子